総務委員会

2月26日

豊明市議会

総務委員会会議録

令和7年2月26日

午後1時00分 開会

午後 1 時36分 閉会

1. 出席委員

委員長 中堀 りゅういち 副委員長 岡島 ゆみこ

委員郷右近修委員林 ゆきひろ

委 員 月 岡 修 一

議 長 毛 受 明 宏

2. 欠席委員

なし

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長 加藤健治 議事課長 深草広治議事課長補佐 寺島慎二 議事担当係長 矢野佑輔

4. 説明のため出席した者の職、氏名

市 長 小 浮 正 典 副 市 長 土 屋 正 典 行政経営部長 小 串 真 美 公共施設管理課長 中 野 忠 之 財 政 課 長 浦 倫 彰

5. 傍聴議員

青木 けんじ 鈴木智和 浅 井 たかお こんどう のぶお 藤ひろひで いとう ひろし 近 服 部 龍 一 武 谷 としお 三 浦 桂 司 鵜 餇 貞 雄 一色 美智子 堀内ちほ ふじえ 真理子 清 水 義 昭

6. 傍聴者

なし

午後1時開会

○総務委員長(中堀りゅういち議員) ただいまより総務委員会を開会いたします。 会議に先立ちまして、市長より挨拶をお願いします。 市長。

〇市長(小浮正典君) 皆さん、お疲れさまでございます。

本日の総務委員会に付託されました案件は1議案でございます。慎重なる審査をいただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上、終わります。

○総務委員長(中堀りゅういち議員) ありがとうございました。

続いて、議長より御挨拶をお願いします。

議長。

○議長(毛受明宏議員) 皆さん、お疲れさまです。

総務委員会に付託された議案は1件です。慎重審査、よろしくお願いいたします。

○総務委員長(中堀りゅういち議員) ありがとうございました。

これより会議を開きます。

お諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○総務委員長(中堀りゅういち議員) 御異議なしと認めます。よって、市長は退席を願います。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席をいただきますの で、御承知おきお願いいたします。

(市長退席をなす)

○総務委員長(中堀りゅういち議員) 本日の傍聴については、申合せに従い15名以内と し、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めます。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合は意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されますよう、お願いいたします。また、反問を終了するときも意思表示を明確にされるよう、お願いいたします。

それでは、議案第24号 令和6年度豊明市一般会計補正予算(第9号)についてを議題といたします。

本案件につきまして、理事者の説明を求めます。

中野課長。

〇公共施設管理課長(中野忠之君) 議案第24号 令和6年度豊明市一般会計補正予算(第9号)について、公共施設管理課所管分について御説明いたします。

歳出より御説明いたしますので、8ページをお開きください。

2款 総務費、1項7目、右側説明欄、小学校屋内運動場空調設備設置工事費は、市内 8小学校に対するエアコン設置の費用です。

続いて、歳入について御説明いたします。

6ページをお開きください。

下段、21款 市債、1項1目、右側説明欄、学校施設改修事業は、小学校屋内運動場空調設備設置工事費に充当されるものであります。

次に、繰越明許費の補正の説明をいたします。

4ページをお開きください。

第2表 繰越明許費補正、事業名、公共施設管理事業2億462万2,000円の増額は、小学校屋内運動場空調設備設置工事について、年度内に完成が困難なため繰越しを行うものです。

その下、第3表 地方債補正につきましては、歳入で説明いたしました学校施設改修事業の増額になります。

以上で公共施設管理課所管分の説明を終わります。

- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 浦課長。
- **〇財政課長(浦 倫彰君)** 続いて、財政課所管分について御説明申し上げます。

6ページをお願いいたします。

歳入の繰越金の前年度繰越金2万2,000円は、このたびの補正予算の一般財源です。 以上で説明を終わります。

○総務委員長(中堀りゅういち議員) 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手願います。

郷右近委員。

- **〇郷右近 修委員** 2款1項7目の小学校屋内運動場空調設備施設工事費の、冷房のみの 稼働なんだろうと思うんですけど、どのくらいの寿命を見込んで設定し、この金額が算出 されているかというのは分かりますか。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 中野課長。
- **〇公共施設管理課長(中野忠之君)** 今回設置します空調機につきましては、冷暖房のエ

アコンになります。エアコンの耐用年数は約15年を見ております。 以上になります。

- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。
 林委員。
- **〇林 ゆきひろ委員** 6ページの財源のことでちょっと確認ですけども、これ、本会議でもありましたけど、緊防債、緊急防災事業債ですかね、ほぼ100%充当していて、聞きたいのは、まず確認で、交付税措置がどのくらいあるかということと、あと、利率はこれ、どれぐらいなんでしょうか。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 浦課長。
- **〇財政課長(浦 倫彰君)** 交付税措置率は70%になります。 利率は、これからの借入れになりますので、まだ決まっていないという形になります。 終わります。
- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。 郷右近委員。
- **〇郷右近 修委員** さっきお話ししたのは、実際には暖かい空気、上に行って終わりだろうから、実際に活用するのは多分冷房が中心なんだろうなと思ってしゃべったんですけど、それはそれとして。

朝から冷やし続ければ、夕方まで賄うことはできるような能力は多分担保しているんじゃないかと思うんですけど、昼までそのまんまの状態で、最高の温度になった状態から下げるほどの多分能力は設定されてない設定で、多分この数字なんですよね、金額。能力の話は分かりますか。

- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 答弁。 中野課長。
- **〇公共施設管理課長(中野忠之君)** 今回設置するエアコンにつきましてはカラットで事前に設置しておりまして、そちらのほうで実績を得ております。暑さ指数というのがありまして、そちらのほうが28度をほとんど超えることはなかったということで、カラットの実績がありますので、冷房のほうはかなり効くというふうに考えております。

今回エアコンの設置なんですけど、そこにファンを一緒につけておりまして、送風機もつけておりまして、エアコンのところにですね、そちらのほうで冷たい空気を押し出すような装置、仕組みがありますので、効きのほうは問題なかったという結果になっております。

以上になります。

- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。林委員。
- **〇林 ゆきひろ委員** すいません、先ほどの緊防債の利率に関してちょっと確認なんですけども、これ、借りるまで利率って分からないのか、今現時点でどれぐらいの見込みがあるのかということも分からないんですかね。
- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) 答弁願います。
 浦課長。
- **○財政課長(浦 倫彰君)** これまでの借入実績がありますので、そこからのおおよその推計はできますが、現時点では借入額は決まっていないという形になるので、先ほどの答弁と一緒になるんですけれども、基本的に交付税措置される部分でいうと、元利が共に措置されますので、そこには含まれています。

終わります。

- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。 岡島副委員長。
- **○岡島ゆみこ委員** 空調のメインスイッチはどこに設置されるんでしょうか。体育館だけなのか、それとも学校の職員室とか、そういう部分に設置されるのかというのがお聞きしたいです。
- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) 答弁願います。
 中野課長。
- ○公共施設管理課長(中野忠之君) スイッチは体育館の中に設置になります。 以上です。
- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。
 岡島副委員長。
- **○岡島ゆみこ委員** それの場合、電源を切り忘れたときに対処できるようになっているのか、またそのようにする何か設置できるものがあるのかがお聞きしたいです。
- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) 答弁。中野課長。
- **〇公共施設管理課長(中野忠之君)** 電源の切り忘れについては対応することができませんので、管理者、学校のほうの管理をされる方、体育館を借りられる方にしっかりと切っていただくということをしていただきたいと思っております。

以上です。

〇総務委員長(中堀りゅういち議員) ほか。

郷右近委員。

- **〇郷右近 修委員** 今の話にかなり重なるな、目的外使用のときも使えるようにするのかどうかと、そういう場合に、その場で触って調整ができるコントロールパネルも、この工事費用で設置するのかどうかということは分かりますか。
- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) 答弁願います。
 小串部長。
- ○行政経営部長(小串真美君) 目的外使用と言われるのは学校の教育活動以外、例えば夜間の開放とか、そういうことだと思うんですけれども、当然エアコンを設置していきますので、現在無料で開放しているものを今後どうしていくかというのは検討していく必要があるという認識を持っています。体育館の例えば右半分と左半分で、片方はエアコン要らないよ、片方は使うよということも想定されるものですから、例えば夏季の時期は一定程度それを見込んだ使用料だとか、いろいろ検討材料がありますので、先行実施してまいりますので、そういったところも検討しながら、これから決めていきたいと思っています。終わります。
- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。
 林委員。
- **〇林 ゆきひろ委員** エアコンの設置工事ですけども、これは本会議で、学校の1学期の 授業だったりとか、あとは行事等、重ならないようにということなんですけども、そもそ もこの設置工事の期間というのはどのぐらい見込んでいますか。
- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) 答弁願います。
 中野課長。
- ○公共施設管理課長(中野忠之君) エアコンの設置自体は約3か月ぐらいを見込んでいます。

以上です。

- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。
 林委員。
- **〇林 ゆきひろ委員** 何か2校が夏休み期間でという話なんですけど、3か月かかるとなると、ちょっと夏休み期間じゃ難しいと思うんですけど、その辺りはどういうふうに調整されるのか。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 中野課長。
- **〇公共施設管理課長(中野忠之君)** 3か月というのが、エアコンだとか部品の発注期間 も見込んでいますので、夏休み工事、工事自体、ただ、やはり工事自体は夏休みで終わる

ぐらいの、というふうに思っております。

以上です。

○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかに。 林委員。

- **〇林 ゆきひろ委員** 体育館が使えなくなる期間をちょっと確認したいんですけど、1か 月ぐらいということなんですね、それだと。
- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) 答弁。中野課長。
- ○公共施設管理課長(中野忠之君) 正直、その請け負った業者さんとの絡みもあるもので、一概には言えないんですけど、約1か月ぐらいを見込んでおります。
 以上です。
- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。 月岡委員。
- **〇月岡修一委員** まず、単純な質問です。この予算はキュービクルから電源を引いてきた、 それと、エアコン本体、敷設料、全て込みですね、間違いなく。込みですね。
- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) 答弁願います。
 中野課長。
- 〇公共施設管理課長(中野忠之君) 込みで。
- ○月岡修一委員 じゃ、続けて。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 月岡委員。
- **○月岡修一委員** できればエアコン本体工事、取付けまでと、電源と分けた予算額って答 弁できますか。
- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) 答弁願います。
 中野課長。
- ○公共施設管理課長(中野忠之君) キュービクルからエアコンまでの電源工事と、エアコンから設置後、配管だとかという工事費の区分けが手元にないもので、今お答えするということはできません。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 月岡委員。
- **〇月岡修一委員** それじゃ、大至急、取りに行ってきてもらってください。ぜひとも、これは大事なことなので。別に、無理なことを聞いているわけじゃないと思いますので。
- ○公共施設管理課長(中野忠之君) 今、この現時点で持ってきて。
- **〇月岡修一委員** もうこの委員会の中で、終わるまでに答弁していただければいいですよ。

- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 大丈夫ですか。
- **〇月岡修一委員** じゃ、その間にもう一つ。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 月岡委員。
- **〇月岡修一委員** 中には、以前の話ですと、キュービクルか何かのトランスを増設する必要があるという話もあったんですが、それはこの8校のうちの何か所ぐらいあるんですか。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 中野課長。
- **〇公共施設管理課長(中野忠之君)** キュービクルのほうの増設というのは、今回の工事ではありません。既設のキュービクルを使って、そちらのほうから電源を取るというような形の工事で行います。

以上です。

- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。林委員。
- **〇林 ゆきひろ委員** 今のに関連して、いいですかね。

本会議でも質疑がありましたけども、カラットのときで確認すると、カラットは6台で約1,300万ほどでした。今回は1校当たり約2,500万ぐらいということで、ちょっとこの増額の内訳というか、理由が、説明していたんですが、ちょっと分かりにくかったので、そのあたり、ちょっと分かりやすく説明していただきたいです。

- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) 答弁願います。
 中野課長。
- **〇公共施設管理課長(中野忠之君)** 増額した理由としましては、物価の高騰と労務費の 上昇というふうに考えております。こちらのほうは、積算のほうを県の歩掛かり、県単価 並びに見積りで行っていますので、そういった結果になったというふうに考えております。 以上です。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。 林委員。
- **〇林 ゆきひろ委員** 例えばエアコンの本体と設置の工事と電気のキュービクルからの配線の工事とでたしか分けて、どれぐらい増額したのかということを説明していたと思うんですけども、そのちょっと内訳で確認したいです。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 答弁願います。 中野課長。
- **〇公共施設管理課長(中野忠之君)** 電気工事で約500万円上昇、平均価格で約300万円上 昇というふうになっております。

以上です。

- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。
 林委員。
- **〇林 ゆきひろ委員** それだと800万、合わせて800万ですけど、今回千二、三百万増えているんですけど。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 中野課長。
- ○公共施設管理課長(中野忠之君) あと、その他に配管設備のほうで400万円ほど上昇しております。

以上です。

- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。林委員。
- **〇林** ゆきひろ委員 積算の見積りは設計による積算ということで、県の物価単価で見た ということですけども、エアコンの本体の見積りというのは何者か取られているんですか。 あと、工事も何者か見積りというのは取られているんでしょうか。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 中野課長。
- ○公共施設管理課長(中野忠之君) エアコン本体のほうは3者から見積り取っております。工事のほうは、工事自体については見積りのほうは取っておりません。施工というか、施工手間というか、については見積りは取っておりません。

以上です。

- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 月岡委員。
- ○月岡修一委員 これ、1か所8台ですか、平均すると。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 中野課長。
- 〇公共施設管理課長(中野忠之君) 1か所6台です。
- ○月岡修一委員 6台、6台ですか。一応最大負荷出ますので……。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 月岡委員。
- ○月岡修一委員 すいません。

24kvぐらいのものを入れて、キュービクルの増額じゃないですけど、設備を変えなくて もいいというのは、僕らから考えると、もともとの設計の容量がかなり高い、余裕を持っ て電気料として、基本料金として払っていると思うんですよ。

ということは、ちょっと気をつけなきゃいけないのは、長い間、もう恐らく契約電力の 3分の1ぐらいしか使わない状態で、ずっと基本料金、電気料金を払ってきているという、 そういうおそれがあるんです。だから、学校といえども、そういった細かいところに気を 遣わないと、こんなん、全体で、中学、高校で年間相当、申し訳ない、中部電力に余分な金を払っているということになるんですよ。だから、最初の設計がどれほど読みを持っているか分かりませんが、見させてもらうと一番いいんですけど、相当長い間無駄な電気料金を払っている可能性があります。それはやっぱり中学校でも調査したほうがいいと思う、専門的に。普通、こんだけの容量増えれば、ひょっとしたらトランスを大きくするか、V結線を、例えばですよ、通常の結線に直すかやらないと、ちょっともたないような気がするんです、僕の感覚からいくと。それが全然、例えばメインのブレーカーはもちろん、機械保有のやつはつけて、そこから各エアコン、室外機に送ると思うんですけど、それだけで済むということは普通はあり得ないと、僕から見れば。中を、トランスを増設するとか、多少あるような気がするんですけど。

だから、やっぱり主任技術者が当然入っていますので、これはやっぱり厳しく、今までどうだったんだと。何でこんな余裕を持って入るんだということを確認したほうがいいですよ。余分なことかもしれませんけど、中学校も含めて。やっぱり過剰設計になっている可能性があるので。例えば最大負荷を、使用負荷を考えて契約に挑む、で、トランス契約になりますので、ほとんど、例えば100キロ入れても100キロ丸々は負荷は使えません。大体8掛けぐらいで計算しますので、8掛けでいってももう十分に耐えるような容量。で、ここで24kvぐらいまで入ってしまうとなると、相当余裕持っているんだなと思うんです。全然トランス合わなくてもいいとなるとね。私から見るとね。

だから、それはこれからは要注意で、エアコン工事も大事でしょうけど、年間通して過 大な金額が余分に支払っている状態があるんじゃないかなと、小中学校でいきますと。そ ういうこともちょっとやっぱり当局としては注意されたほうがいいんじゃないかなと思い ますよ。

- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) 答弁願います。
 小串部長。
- ○行政経営部長(小串真美君) すいません、月岡委員のおっしゃるとおりです。

ちょっとこれまでの説明がちょっと不足していたので、この場で説明をさせていただきたいんですけれども、もともと学校に普通教室にエアコンをつけるときに、ほぼ全ての学校でキュービクルを更新させていただきました。そのとき、ちょっと積算が甘くてお叱り受けた記憶もあるんですけれども、そのときに一般の教室と、実は特別教室の分も見込んでキュービクルのほうは入れさせていただきました。普通教室が終わったので、これから要望に応じて特別教室という段階でこの話が、体育館側を優先するという話になりましたので、実は特別教室分のキュービクルの余裕を体育館のほうに今持ってってる形になりま

す。ですので、見かけ上、今回の体育館のエアコン導入については、キュービクルの増強 なり、トランスの増設等は必要なかったんですけれども、実は今、各学校で要望の強い特 別教室、どうしても夏に使わざるを得ないところが、もう汗をかきながらやっているとい うところで、そちらのほうを順番につけていく計画をしているんですけれども、いざそう なってくると、今御指摘のあったとおり、キュービクルの容量が実は足らなくなってくる 学校が出てくる。今、計算上そういう想定がありますので、この後また補正予算等で、キ ュービクルも含めて、特別教室にエアコンをつける場合は、そういった予算をお願いして いくことになろうかなと思います。ですので、ここで区切って見ると、特別教室分を先食 いするというんですかね、キュービクルについては、そういう形でやっておりますので、 そもそもそれを含んだ設計をしてきたということで御理解いただきたいなと思います。

終わります。

- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 中野課長。
- **〇公共施設管理課長(中野忠之君)** 先ほど月岡委員から質問がありました、キュービク ルの費用の件になります、キュービクルからの動力の費用の件になります。こちらのほう が約1校当たり800万円ほどになります。

以上です。

- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。 林委員。
- **〇林 ゆきひろ委員** これもまた本会議で、契約を4本にして2校ずつ分けてというよう な話がありましたけど、よかったですね、4本ということで、そのまず分ける理由という のは何があるんですか。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 中野課長。
- **〇公共施設管理課長(中野忠之君)** 今回、8校の学校でエアコンを設置するということ ですので、通常なら8本の工事になる予定なんですけど、その現場ごとの工事ということ で。ただ、同種の工事ということですので、2校を1本でまとめまして、4本で発注する という考えになります。

以上です。

- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。 林委員。
- **〇林 ゆきひろ委員** 今回、全部合わせると2億ですよね。そうすると、2億での入札と なると一般競争入札になると思うんです。本会議だと指名競争入札を考えているという話 だったんですけど、4本に分けるとそういうことはできますけど、これ、スケールメリッ

トを生かして、1本にして一般競争でしたほうが、安く抑えられるんじゃないかなと思うんですけども、その辺りは検討されたんですか。

- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 中野課長。
- ○公共施設管理課長(中野忠之君) 8校を1本にまとめて発注するということになりますと、やはり工期の問題が出てきますので、4本に分けさせていただきました。
 以上です。
- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。林委員。
- **〇林 ゆきひろ委員** これ、なので、1校当たりが本当倍近く、ほぼ倍ぐらい上がっているので、その辺りをなるべく抑えるために、例えばスケジュールをずらすだとか、そういったことも考えられるかなと思うんですけども、そういったことは検討されましたか。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 中野課長。
- ○公共施設管理課長(中野忠之君) 今回は子どもたちの熱中症予防、熱中症対策というのを早急にしなければいけないということで、6月を目指して設置するというのが優先していましたので、2校に分けて複数の業者さんで施工していただいたほうのが、工期のほうを短縮することができるんじゃないかというふうに考えております。以上です。
- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。
 林委員。
- ○林 ゆきひろ委員 先ほど機器の見積り、3者というのは、3者取って、最低価格でこれは設定されているんですか。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 中野課長。
- **〇公共施設管理課長(中野忠之君)** そうです。 以上です。
- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。林委員。
- **〇林 ゆきひろ委員** あと、これも本会議でありましたけど、災害時に学校が停電になったとき、3日間ほど使えないというようなお話がありました。最大で3日間という話でした。で、災害の一応目的で、子どもたちのためというのもありますけども、災害時に体育館が避難所になるということで、3日間どうするのかということなんですけども、これは今ある既存の発電機とか、そういうのでは動かないというふうに考えていいですか。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 中野課長。

〇公共施設管理課長(中野忠之君) 今回つける工事の空調機につきましては、今ある発 電機では動かないです。

以上です。

以上です。

- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。
 林委員。
- **〇林** ゆきひろ委員 そうすると、真夏で例えばそういうふうになると、やっぱり3日間は体育館は避難所としてはなかなか難しいという、今そういう現状なんですか。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 中野課長。
- ○公共施設管理課長(中野忠之君) 現在もエアコンついてない中で体育館を避難所として考えておりますので、また今回エアコンをつけることによって、避難所としても利用はできると思っています。ただ、停電になったときをどうするかということですので、そちらのほうにつきましては発電機と、あとエアコンですとか、ごめんなさい、スポットクーラーですとか扇風機のほうを、その間使って過ごすというふうに考えております。
- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。 副市長。
- **〇副市長(土屋正典君)** 少し補足させていただきます。

確かにそういった場合、最大で3日間程度というようなことはありますけども、まず、いわゆる災害対応としては、まずはその3日間というのは人命救助最優先という形になっております。とはいうものの、当然、避難所に見える方も見えるということもありますので、そんなとこも考慮して、先ほど本会議で申し上げましたように、スポットクーラーとか、あとポータブルの発電機とか、そういったものがございまして、本市としては、他市と違って特徴があるのは、普通教室、そこが、3日間も停電するような災害が起きれば学校も営業できませんので、普通教室が使えますので、そういったところの各普通教室にそういったものを持ち込んで使うということもできますし、体育館にこだわらない中で、その3日間は何とか耐え忍んでいこうといった考え方でございます。

以上です。

- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。
 林委員。
- **〇林 ゆきひろ委員** すいません、今の点で、今、普通教室をそうやって使ったりとかするときに、スポットクーラー等々ってありましたけど、それというのは一応あるんですか。 それとも、それはまた今後購入する考えですか。

- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) 答弁。中野課長。
- **〇公共施設管理課長(中野忠之君)** スポットクーラーですとか扇風機につきましては、 リースをすることになると考えております。災害時についてですね。 以上です。
- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。
 林委員。
- **〇林** ゆきひろ委員 設計のときにも申し上げてたことですけども、地中熱利用とか地下水利用とかをすれば、電力もかなり抑えられてということもあると思うんですけど、そうすると災害時でも使える可能性もあるんですけども、そういう比較検討というのは、費用検討というのはされたんですか。
- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 中野課長。

郷右近委員。

- **〇公共施設管理課長(中野忠之君)** 地中熱等の検討はしておりません。 以上です。
- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。

(進行の声あり)

- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) それでは、以上で質疑を終結し、討論に入ります。 討論のある方は挙手を願います。
- ○郷右近 修委員 議案第24号、補正予算(第9号)に賛成します。

他の項目ありましたけど、実質、今の審査でもあったとおり、空調設置工事費の吟味が 中心だと思いますので、そのことでしゃべっておきます。

主に冷房を使うことの寿命だと思っているのは、この審査を経ても変わっていませんが、15年ということですけど、この地域の実情からすると長くなることはないような気持ちはして、なおかつ答弁にもあった、学校の、児童か、小学校の、児童の授業における活用以外にも活用されるということでしたから、そこら辺は実情をもう少し厳しめに認識をしたほうがいいんじゃないかなというふうなことは思いました。ただ、そのことを通じて、長寿命になるように能力を上げるということにはならないと思いますから、運用の仕方でいうと、これも答弁にもありましたけれども、消し忘れで駄目にしやすくするとかというのは、あれはやっぱりソフトウエア的に、実際使い始めるまででも、何か21時から22時以降は強制的に一回消えるとか工夫ができるんだろうし、そのことを通じて寿命をできるだけ保つというのも、検討なさったほうがいいのではないかというふうに思いました。

それから、その場で触れるようにパネルを設置するというのは、利便性としては分かる し、災害時なんかもそれはいいのかもしれないですけど、子どもがいじるみたいなのはよ く考えながら、設置する場所とか何か運用方法については考えていただければいいのかな と思いました。

以上です。賛成。

- 〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 月岡委員。
- **○月岡修一委員** もちろん賛成の討論なんですが、先ほど電気工事分800万円ぐらいということを教えていただいたので、大体エアコンの1台当たりの価格と工事込みの価格が大体暗算で分かりましたので、これならいいかなということと、15年を郷右近委員が心配されていますけど、現在、発売されている機種でしたら、全然問題なく15年はもつと思います。もちろん室内の点検、清掃はきちっとした場合ですけどね。

それと、学校周辺、室外機関係で、よほどのことがない限り安全とは思いますが、場所によってはガードをつけるとか、日差しが強いところは屋根をつけるとか、そういった検討もされているとは思いますが、それをすることによって、さらに室外機等の寿命は伸びますので、それはぜひとも、長時間日が当たるようなところとか、そういうところはやっぱり考えて屋根をつけてあげたほうが、エアコン、コンプレッサーは長持ちしますので、そういう工夫も要るかなと思います。

そういったことをやっていただく、安全対策も含めてやっていただくことをお願い申し 上げて、賛成とさせていただきます。

- ○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。
 林委員。
- **〇林** ゆきひろ委員 補正予算案に反対です。

理由は、設計のときに申し上げた理由とほとんど同じですけども、そもそも小学校の体育館に空調を設置していくということは、避難所のことだったりとか、子どもの授業のことということで、これはいずれ必要になってくることかなというふうに考えております。

ただ、やはり、まずは環境への配慮というところが足りないというふうに感じています。これだけ CO_2 排出ゼロ宣言をされている自治体もどんどん、今、愛知県で半数以上ですね、されていると思いますけども、そういうことを行ってきて、まだ本市はしてないということで、そういう温室効果ガスをゼロにしていこうという、そういう姿勢がやはり見えない。普通の、グリーン購入法でということではあるんですけども、それでもやはりそういった業務用のエアコンですので、かなりの電力量、 CO_2 を排出することになると思います。電気代もどんどん高くなっておりますし、災害時においても、そういった電力量、

消費電力が少ない、そういう空調であれば、そういった発電機とか、ソーラーパネルとか、 そういったことも活用できるかなと思うんですけども、そういう比較検討がされていない ということがあります。また、改修工事も合わせれば、もっとこういった工事も抑えられ るかもしれないんですけども、そういったこともされてないようでした。

それから、購入する時期もかなり集中してきてしまって、高くなっているということです。例えば、そういったスケジュールを分けたりだとか、物価高騰と、やはり夏前に購入ということで非常に高くなるのかなと思うんですけども、やっぱりそういったところも調整しながらやっていけば、かなりコストは抑えられるんじゃないかなと思いますし、一般競争入札でやれば、もっと抑えられるんじゃないかなというふうに思いますので、そういったやはりできるだけ安くするということが必要ではないかなと思いますので、そういったことを含めて、この議案は反対でいきたいと思います。

○総務委員長(中堀りゅういち議員) ほかにございませんか。

(進行の声あり)

〇総務委員長(中堀りゅういち議員) 以上で討論を終結し、採決に入ります。

すいません、違います。失礼いたしました。

議案第24号は原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者举手)

○総務委員長(中堀りゅういち議員) ありがとうございます。

賛成多数であります。よって、議案第24号は賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書については、私に一任願えますか。

(異議なしの声あり)

○総務委員長(中堀りゅういち議員) ありがとうございます。

委員会報告書については、例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審査、御苦労さまでした。これにて総務委員会を閉会いたします。

午後1時36分閉会

豊明市議会委員会条例第29条の規定によりここに署名する。

総務委員会

委員長